

## 第5章 資料編

### I 各テーマ別の話し合いの結果（話し合いのシート）

- テーマA 第1回話し合いのシート
- テーマA 第2回話し合いのシート
- テーマA 第3回話し合いのシート
- テーマA 第4回話し合いのシート
- テーマB 第1回話し合いのシート
- テーマB 第2回話し合いのシート
- テーマB 第3回話し合いのシート
- テーマB 第4回話し合いのシート
- テーマC 第1回話し合いのシート
- テーマC 第2回話し合いのシート
- テーマC 第3回話し合いのシート
- テーマC 第4回話し合いのシート

### II アンケート結果

- 1 「みたかまちづくりディスカッション」アンケート（参加依頼書に同封）
- 2 「みたかまちづくりディスカッション」手上げアンケート（令和元年11月2日実施）
- 3 「みたかまちづくりディスカッション」手上げアンケート（令和元年11月3日実施）

### III 参加者統計

- 1 東京都三鷹市 平成31年4月1日現在 各種人数割合
- 2 第4次基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」参加依頼書送付者
- 3 第4次基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」当選者

### IV 「まちづくりディスカッション」の実施に関わる資料

- 1 第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」の実施に関する協定書
- 2 第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」実行委員会設置及び運営要綱
- 3 みたかまちづくりディスカッション実行委員会 名簿

### V 「広報みたか」掲載記事

# I 各テーマ別の話し合いの結果 (話し合いのシート)

グループ名	小テーマ①：日常生活でほしい情報とは、どのようなものでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	図書館の座席空き状況	
2	自転車置き場の空き状況	
3	近隣の在来線の運行状況	
4	三鷹駅の車の流れ	
5	不要品を引き取ってくれる相手	
6	ゴミの分別がすぐできる	
7	粗大ごみの分け方について	
8	天文台のイベント情報	
9	近隣の大学の受講可能な講座	
10	市内のお勤めの公園の情報	
11	東京スタジアム近郊の交通規則の情報	
12	市内の無料で使える施設の情報	
13	スーパーでのおすすめ情報。食材をどこで買おうか迷うときに情報がほしい	
14	美容院の情報	
15	子どもの担任の先生の略歴	
16	急に子どもを預けられる場所(施設)の情報	
17	公立小中学校の様子分かる充実したホームページ	
18	公立中の卒業生の進路	
19	公立小中の子にGPSを配布して	
20	防災情報を家内のスピーカーで聞きたい	
21	緊急時(台風など)にスムーズに開くハザードマップ	
22	医療の情報 病状に応じてすぐに医者を選べる	
23	カルテの共有	
24	歯医者さんの情報	
25	急病時に対応してくれる近くの医療機関の情報	
26	KJ法が出てきて驚く	
27	主婦感覚の意見・・・新発見	
28	三鷹より吉祥寺が住みよいか？	
29	隣の人をよく知らない	
30	集合住宅の表札は不要か？	
まとめ(3つ以内)	①地域密着 耳より情報！！	投票欄 14
	②地域密着 医療情報！！	投票欄 9
	③地域密着 子育て情報！！	投票欄 8
残したい意見	隣に住む人の名前も顔も分からない現状が悲しい。	

グループ名	小テーマ①：日常生活でほしい情報とは、どのようなものでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	イベント開催の情報	
2	おいしいお店を知りたい	
3	季節の情報	
4	年代によって欲しい情報は違う	
5	遊ぶもの 場所	
6	どこで何ができているの	
7	塾の情報	
8	病院のロコミ情報	
9	習いごとの情報	
10	子育て情報(保育園に入る前)	
11	バスの時間(途中バス停情報)	
12	今日の特売	
13	大雨情報の時避難所情報	
14	緊急放送きこえづらい	
15	情報はとりに行かないとわからない	
16	市のコンシェルジュ なんでも相談みたいなもの	
17	ごみの分別	
18	文字ではなく写真をとってゴミの分別ができる	
19	外国語の説明	
まとめ(3つ以内)	①バスの到着時刻や今日の特売など毎日の生活の中でなくてはならないもの	投票欄 9
	②住んでいるからこそわかる地元のロコミ情報(おいしいお店、獲れたての野菜、病院、習いごと)	投票欄 12
残したい意見	ゴミの分別を写真でとるだけでできるように	

グループ名	小テーマ①：日常生活でほしい情報とは、どのようなものでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	ペットも入れる避難場所の情報	
2	ペットと一緒に入れる公園の場所	仲間
3	ペットと一緒に入れる飲食店の情報	
4	「トイレ」の位置情報	
5	雨しのげる場所	切実 便利
6	欲しいものがどこにあるのか、商品の場所はドクターベッパ	
7	値引き	
8	バスモ(その他電子決済)できる/使える場所	便利
9	施設の混雑	
10	台風時の避難情報 同じ大沢でも情報不足～野川	
11	広域な情報提供-防災無線	
12	各家庭への防災ムセン	ちょっと危ない
13	家に強制的に流れる防災無線	
14	一人暮らし等の孤独な方の情報～イザという時の援助	
15	体調悪しの時の相談対応ができるこの常設！	
16	停電時 広報車、情報	
17	忘れい	
18	情報確保手段について	
19	機械恐怖症的な方の対応	
20	ICT～情報をつかま切れぬHPを見れない方～そういう人の手助け	インターネット 不得手
21	スマホ教室	
22	ICT類を使えない人へのPR活動を 市役所内に「なんでも相談係」の設置で即対応	
23	バスの運行情報～スマホ	
24	電車・バス	朝、仕事
25	洗濯状況 朝と夕方リアルタイム	
まとめ(3つ以内)	①ICT情報を不得手な方へのPR、情報提供～なんでも相談室の設置	投票欄 11
	②バスの運行状況 ～渋滞時(JR等はありませんが…)	投票欄 11
	③災害緊急ちょっと不安時の情報～心配時の情報	投票欄 11
残したい意見	(例)避難所～ペット禁止～ペット共に過ごせる場所 情報伝達手段～ネット スマホ以外～	

グループ名	小テーマ①：日常生活でほしい情報とは、どのようなものでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	市役所からの情報 強制的にハイシン 受信方法を考える	
2	洪水になってからでは遅い。その前に「危ない！！」という情報が必要	
3	防災無線をもっと活用して	
4	防災アナウンス(昔ながらの)	
5	テレビでは得られない地域の情報	
6	天気	
7	適切な情報提供	
8	天気の状況	
9	防災無線聞きとりにくい	
10	半鐘を活用すべきだ	
11	電車の運行状況	
12	交通機関	
13	情報の取り方は電話	
14	言いかげに答えるAI	
15	夜のゴミ回収	
16	ゴミの分別 夜はどうする 他国の人はどうする	
17	カラスとゴミ	
まとめ(3つ以内)	①災害の情報がほしい。	投票欄 7
	②ゴミの分別や収集場所の情報。	投票欄 6
	③交通機関の状況、天候異常による災害予報	投票欄 7
残したい意見		

グループ名	小テーマ①：日常生活でほしい情報とは、どのようなものでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	生命にかかわる情報が、最やせんだよ！	
2	地域の防災(野川、仙川)水位等警戒情報	
3	命にかかわる情報は早めに欲しい。	
4	無人の交番の活用方法。	
5	タイムリーな情報がほしい！	
6	命に関わる情報が早くほしい	
7	ゴミの出し方相談所	
8	ゴミの分別の細目(具体的に)これはどうなの？	
9	①最新災害等生命にかかわる情報 I(住んでいるエリアの)を	
10	これは何ゴミでいつ出すの。	
11	ゴミの詳しい分別の情報	
12	《手段》IT機器によらない情報伝達	
13	年齢が85歳以上の方が、PC電源すら入れないよ！	
14	デジタル機器の簡単な操作方法を教えてください	
15	無料PCスマホ教室	
16	災害情報が欲しい	
17	災害の情報	
18	三鷹市地域ごとの災害情報	
19	日常生活でーとはいは災害情報	
20	避難所の情報	
21	情報が入手できない人のために「ハードコピー」も発行する！	
22	《手段》街角の掲示板の活用を	
23	《手段》電話による音声案内	
24	交通事故が多発している道路情報	
25	町内単位(ご近所)の生活情報	
26	振込サギ等高令者向けの情報	
27	年代別に適したサギ情報	
28	高令者にはオレオレサギの注意喚起を	
29	情報を如何に伝えるか、特に高令者への伝達	
30	年代別に必要な情報	
31	不審者情報	
32	身近な犯罪情報	
まとめ(3つ以内)	①住んでいるエリアの最新災害情報(生命にかかわる)が欲しい。	投票欄 6
	②ゴミ出し何でも相談所が欲しい。	投票欄 6
	③高令者や弱者に必要な情報(サギ等)を分かりやすく(紙、掲示板)提供して欲しい。	投票欄 14
残したい意見	交通事故が多発している道路情報	
	町内単位(ご近所)の生活情報	
	IT(スマホ、PC、家電)何でも相談所	

グループ名 A-1 小テマ②：ほしい情報が手に入らないのは、どのような時で、なぜでしょうか？		
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	普段の生活の中で意識できる情報	人間系
2	適材適所の情報がほしい	
3	てきざし、てきしょう、のほいちが甘い	
4	きまかんがない！	
5	災害いしきが低いのでは	
6	台風被害が少なく災害いしきが低い	
7	一人住いの不安の情報	
8	弱者の立場の立場伝達を考える	
9	災害時情報が入らない	
10	防災無線、反きようでわからない！	
11	防災無線で聞こえないのはどうすれば？	
12	「こどぼ」無線より、音(けいてきなど)がほしい	
13	停電時の情報がほしい！	
14	自転車のルールを明確に！！	
15	ほしい情報→立場によって違う	
16	地区と市の情報が違う！	
まとめ(3つ以内)	①情報の質、手段 防災無線が聞きとれない	投票欄 7
	②情報の意識(人間系) 立場によって情報が違う	投票欄 14
		投票欄
残したい意見	弱者(一人住いの)の伝達を必要とする(障害者、母子・父子家庭)	

グループ名 A-3 小テマ②：ほしい情報が手に入らないのは、どのような時で、なぜでしょうか？		
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	スマートフォンが使えない時	電気が使えない
2	パソコンが使えない時	
3	携帯の電池が切れている時	
4	アクセスが混雑しているとき	
5	インターネットが繋がらない時	
6	手元に携帯がない時	
7	スマホの圏外にいる時	
8	携帯の電源が切れてしまった時	
9	サイトにアクセスできない時	
10	電話が通じなくなるかも	
11	テレビやラジオ、インターネットの情報が得られない	
12	停電でパソコンやスマホ、テレビが使えなくなるかも	
13	電気がとまった時	
14	停電している時	
15	エレベーターがとまってしまった時	
16	停電の時	
17	ローンクもないし家の中が真っ暗	
18	周りに誰もいない時(孤立)	
19	屋外にいる時	
20	外出先で周囲に知り合いがいない時	
21	よく知らない町に出かけている時	
22	家族が(頼れる人)いない時	
23	周囲に知らない人いない時	
24	職車に乗っている時	
25	新しい街に引越してきた時	
26	急に電車がとまった時	
27	通勤途中のときの不安大きい	
28	職員が情報を手に入れない時	
29	誰が情報を持っているか不明な時	
30	いろいろな情報があり、選別できない時	
31	その情報に詳しい人がいない時	
32	情報を提供する人の準備不足	
33	だしているもの(広報など)がすべて伝わっているとは限らない！(周知の必)	
34	身動きが取れない状況の時	
35	メガネやコンタクトがない時	
36	補聴器がない時	
37	防災無線の音が小さい	
38	1理由 周りが騒がしい時	
39	遠隔地の情報がほしいが……	
40	離れた場所の情報が得にくい	
41	夜間は使えない情報手段もある	
まとめ(3つ以内)	①通信機器が使えない時で、電源がないため	投票欄 9
	②周りに頼れる人がいない時で、孤立しているため	投票欄 9
	③身体的に不自由な時(メガネ、コンタクト、補聴器がない)	投票欄 18
残したい意見	周りが騒々しい時 情報伝達の方法が確立されていない時 情報が信用できない時	

グループ名 A-2 小テマ②：ほしい情報が手に入らないのは、どのような時で、なぜでしょうか？		
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	伝える手段(手法・ツール)がわからない(ない)	人間系
2	スマホに頼りすぎ	
3	スマホが使えない時	
4	「時」停電のとき	
5	(時)ネットが落ちた1つの技術に依存	
6	停電(Wi-fiが無い)	
7	土・日に店・医院がやっていない	
8	移動ができない 災害中動けない	
9	(逆)情報発信がメドクサイ……	
10	他の人が自分のほしい情報に関心がない	
11	何が起きているかそもそも知らない時	
12	情報がどこにあるか分からない時	
13	企業が隠している	
14	施設の詳細やかな情報	
15	情報を取りに行くのが面倒	
16	偽情報 偏った	
17	嗜好が甘い	
18	情報過多(求)まとめ	
19	学習性無力 失敗から来るもの 前例	
20	探し方が分からない	
21	マイナー情報の入手法がわからない	
22	緊急な病気の時の医者の情報	
23	コミュニティーとつながりがない	
24	町内会等のつながりが薄れている。	
まとめ(3つ以内)	①企業(組織)が必要な情報を発信していない	投票欄 10
	②マイナー情報なので探しているものにたどりつけない	投票欄 5
	③個人の情報リテラシー(判断力)が足りない	投票欄 9
残したい意見	コミュニティ(町内会等)のつながりがない	

グループ名	小テーマ②：ほしい情報が手に入らないのは、どのような形で、なぜでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	インターネット迷子になってしまう	
2	フィルターバブルで同じ情報しかあがってこない	
3	台風のときの三鷹市ハザードマップ開かなかった...	
4	情報の発生源が複数あるとき	
5	普段使っている伝達手段(スマホ、PC)が使えない時	
6	情報に対して受け身	
7	自身の安否を伝える HPIにUP→IDだけだと親に伝わらなかった	
8	情報が多すぎる まずは最少で良い	
9	身近な河川、施設の情報が少ない。情報の発生源が多くて混乱する	
10	台風、河川情報 テレビで全国のことは知れるが、家のウラの仙川は？	
11	町内会、子供会はどこに？	
12	どこに何の情報があるのか	
13	量販店だとアフターケアがない。	
14	PC、家電で困った時、どうしたらいいか？	
15	緊急時の連絡先のしんどさ。	
16	連絡先がわからない！！	
17	身近な、住んでいる所の情報	
18	地元のまつりをいつどこでやってくれるかわからない	
19	計画停電 いつどこで？	
20	家族の安否、知れたかった	
21	なんでも聞いてお窓口	
22	掲示板の見直し。	
23	どこに掲示板があるか。	
24	必要としている人を知らない	
25	他人との接しよくのキカイが無い	
26	自治会(町会)活動の見直し・レベルアップを行政として！！	
27	若い人なりのつながりをさぐる	
28	「自助」・「共助」の再確認と共助の仕組みを作り	
まとめ(3つ以内)	①情報が多すぎて、処理しきれない。	投票欄 11
	②災害時の身のまわり(祭り、PCの使い方)の情報が手に入らない。	投票欄 8
	③人とのつながりが希薄(掲示板、町会)	投票欄 13
残したい意見		

グループ名	小テーマ②：ほしい情報が手に入らないのは、どのような形で、なぜでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	町内会ってあったんだ！！	
2	近隣の付き合いなし	
3	町内会の入り方が分からない。	
4	町内会の情報ルートの活用不十分	
5	⇒ほとんど付き合いなし	
6	マンションには表札がない	
7	集合住宅には情報伝達法不備	
8	60世帯マンション隣人も分らず、情報も入らない。	
9	本人が情報とれない時	
10	わからない時 困った時	
11	一人ぐらしの高令者は情報機器を使えない。	
12	高齢者、機器不慣れ	
13	特定の対象に、情報伝達	
14	災害発生時 パニック時	
15	人災時の駆て人が混雑	
16	災害時は被害の大きい所ほど情報が伝わらない	
17	必要な時	
18	バス到着時刻	
19	手続きをしなればならない時(納税)	
まとめ(3つ以内)	①集合住宅や近隣住民 相互のコミュニケーション不足	投票欄 10
	②高齢者や外国籍の方の困った時、専門知識不足	投票欄 12
	③災害、人災時の発信者情報、伝達手段、ルート不足	投票欄 5
残したい意見	町内会ってあったんだ→殆ど付き合い無し。	

グループ名	小テーマ③：ほしい情報は、どのような工夫があると いつでも手に入りやすいと思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	市内市内の情報データベースを作る。(一次ソースで)	ネット
2	三鷹公式Line	
3	三鷹市のアプリ なんでもBot！！	
4	使いやすい検索システム	
5	耐えられるサーバー	
6	サーバー強化	
7	発信された情報の信ぴょう性をAIで判断	
8	情報は発信元が「確か」でなければいけない。だから行政が...	
9	「三鷹市安心安全メール」の周知	
10	発信しやすい環境	
11	コンテンツの細分化	見やすさ！！
12	登録するのが面倒	
13	情報のあり場所を示すマニュアル	
14	年齢層に分けて専用のまど口を設置	
15	簡単な言葉やでかい文字	
16	「弱者」への伝達	
17	多くの人が素早くみられるように！！	
18	わかりやすい「言葉」で発信する	
19	見出しフォーマット	
20	情報が整理されている	
21	どこどこという情報があるか分かりやすく	あったらいいな
22	駅などが人が多く利用する場所に告知ポスターを貼ること	
23	三鷹市の線はどう保つか市の方針を聞きたい	
24	車の運転中に道路の渋滞情報が不十分	
25	双方向に情報のやり取りが可能であること	
26	既存のインフラを使う・市バス・郵便局	
27	発信できる手段 身につける スマホ 紙の伝達 人との関係	
28	通信機器が使えない・アナログ手段	
29	弱者が発信する意見箱を各丁目に設けてほしい。	
30	なんでも聞ける「気やすくどうぞ」コーナー、電話	
31	どこに何の情報があるのかを徹底	
まとめ (3つ以内)	①市内情報のデータベースを作る(一次ソースで)	投票欄 15
	②誰でも情報を見やすくする	投票欄 11
	③発信しやすいように工夫する	投票欄 9
残したい意見	掲示板の復活	

グループ名	小テーマ③：ほしい情報は、どのような工夫があると いつでも手に入りやすいと思いますか？		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	コミュニティセンターの数を増やす。		
2	コミュニティセンターの増設と24h		
3	24時間対応してくれる窓口		
4	24時間どこに行けば情報が取れる場所		
5	欲しいもの情報のフローチャート		
6	インターネットであればハッシュタグをつける		
7	情報を集めるためのツールの設置(安否確認)		
8	アレクサを置く		
9	黒電話を置く		
10	スマホの活用		
11	パソコンを貸出す	人間関係	
12	言語ではなく、写真やイラストで		
13	文字だけではなく写真でもさがせる		
14	日本語以外で英語や他言語で		
15	外国人向けに写真で分かりやすく		
16	ホキちゃんスタンド、ボックスが欲しい。		
17	目印になるマークやランドマーク		
18	様々な機関(郵便局等)の情報を市役所で集約してほしい		
19	広聴誌コミュニティ誌の活用		
20	三鷹市民向けの番組		
21	市のイベントの活用	ネット関係	
22	電話連絡網(学校のクラスのような)		
23	市の駐在的な役割をする組織		
24	町内ごとに掲示板を設けてほしい		
25	郵便局の活用		
26	郵便局の活用		
27	郵便局、駅、バス停などに電子掲示板を置く		
28	駅やバス停に掲示板の設置		
29	インターネットでつなぐ		
30	リアルタイムのテロップ表示で伝える(郵便局、バス停、スーパー等)		
31	ここに行けば必ず必要な情報がわかる場所がほしい。	情報媒体関係	
32	交差を無人にしないで、地域で活用		
33	地域の掲示板の活用		
34	要介護者がいてもわからない		
まとめ (3つ以内)	①言葉ではなく、写真やイラスト等の誰でも見えてわかる工夫		投票欄 10
	②各地域にここに行けば必要な情報が分かるランドマークを設置(ホキちゃんスタンド等)		投票欄 18
	③高齢者等に郵便配達ルートを活用して情報を届ける。		投票欄 16
残したい意見	各バス停にテロップによるリアルタイム情報		
	支援を必要としている人のご近所への情報公開		
	/www/city.mitaka		

グループ名	小テーマ③：ほしい情報は、どのような工夫があると いつでも手に入りやすいと思いますか？		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	AIスピーカーを高齢者に無料配布する	①	
2	テレビが緊急告知を自動的にしてくれる		
3	テレビで双方向の情報が取れる(生存確認にも?)		
4	町内の掲示板を有効活用する		
5	ネットにたよらない情報の伝達		
6	紙ベースの情報		
7	伝達手段として紙ベース		
8	家族がとってくれる		
9	こういう情報が必要と発信する人とコンシェルジュ		
10	「なんでも相談」を受けられる窓口を作ってそこで交通整理を!		
11	コンシェルジュ的な人がいるといいね!	②	
12	よろず相談窓口のような所があると良い		
13	新規転入者が住民票移動手続き時に「住民課」ができるだけ詳細説明をする。その際、困ったこと、相談ことは「ここに」という案内を忘れずに!		
14	多くの人とつながりを持つ		
15	町内会組織をうまく使う		
16	町内会 地域のコミュニティセンター		
17	但し、子供中心⇒片寄った情報		
18	⇒地域によって片寄っている		
19	身近な人間関係作りの為に町内会活動の活性化 一まず回覧板の充実		
20	対象者を限定した情報を可視化する		③
21	町中のトイレ 道に案内図		
22	生活弱者のトイレ情報		
23	ほしい情報は?・町中のトイレ・障害者対策一協会(事務所) 個人の家に玄関にシール入り		
まとめ (3つ以内)	①機械化(AIスピーカー 双方向テレビ)	投票欄 7	
	②人間関係(コンシェルジュ 町内会・掲示板)	投票欄 11	
	③可視化(案内図...トイレ)	投票欄 12	
残したい意見	コミュニティ人とのつながりを大切にする		
	誰にでもわかる言葉で表示(お役所言葉は難解)		

グループ名	小テーマ③：ほしい情報は、どのような工夫があると いつでも手に入りやすいと思いますか？		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	まず隣人を知ること	人間関係	
2	町内会の人間関係を作る		
3	回覧板の復活		
4	隣人を作る(友人)		
5	趣味のサークル等に参加する		
6	各種名簿の保管		
7	インターネットで情報入手		ネット関係
8	端末の貸し出し 端末を配る		
9	無料Wi-Fi		
10	PC、スマホ以外の様々なツール		
11	新聞をよく読む		
12	三鷹市の広報をもっとおもしろく!		
13	聞きやすい防災無線		
14	ラジオ		
15	掲示板を活用する		
16	『三鷹新聞』情報紙		
17	三鷹市の有線放送	情報媒体関係	
18	テレビの[D]ボタンで三鷹市の情報を伝える		
19	表札		
まとめ (3つ以内)	①人間関係を大切にする工夫! (隣人を知る・サークルに入る・町内会・回覧板)		投票欄 6
	②ネット関係を充実させる! (無料Wi-Fi・端末の貸し出し)		投票欄 14
	③情報媒体の活用! (『三鷹新聞』優先放送・三鷹市の広報をもっとおもしろく)		投票欄 9
残したい意見	表札を掲げる		
	聞きやすい防災無線		

グループ名	小テーマ④：あらゆる人に情報が行き渡るために、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	タブレット、スマートフォン等を無償で貸出	ネット系	
2	三鷹市公式アプリ		
3	無料wifiの提供		
4	AIの活用(外国人向け)		
5	外国人向けの情報サイト		
6	ワイプで地域情報を発信		
7	動画サイトの活用(定点カメラ)川と駅、イベント		
8	高齢者や障害者等の見守り隊		見守り隊
9	郵便配達ルートを活用した情報発信		
10	三鷹市と郵便局と連携 2～3日1回、高齢者等の安否等情報提供を強制的に実施する		
11	「広報みたか」配達ルートを情報伝達に活用		
12	災害時の避難所などの情報を広報に折り返す！		
13	学校等既存施設を情報発信化		
14	視覚的にわかりやすい情報を！		
15	病院、デイサービスと連携した情報公開		
16	市内コンビニ全店に情報スタンドを設置(ポキちゃんスタンド義務化)		
17	定期的な情報提供や交流のイベントを開催する(お年寄り向け)		
18	各地域にコンシェルジュを設置		情報源
19	情報発信者のコンシェルジュの養成(公務員として)		
まとめ(3つ以内)	① ネット系をフル活用する。(ワイプで地域の情報発信、動画サイトで川や駅の定点カメラの様子を発信)	投票欄 11	
	② 郵便配達ルートを活用した情報発信と見守り隊	投票欄 12	
	③ 既存の施設(コンビニ、病院、デイサービス)を利用した情報発信	投票欄 9	
残したい意見	情報発信に特化したコンシェルジュの養成、AIのコンシェルジュ		
	無料のWiFiの提供		
	三鷹市の公式アプリ		

グループ名	小テーマ④：あらゆる人に情報が行き渡るために、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	広報紙はイラストを多く	媒体の充実
2	基本となる言葉はやさしく短く	
3	全ての住民に行き渡る情報 横文字に禁止	
4	広報、連絡、内容、要点をわかりやすく	
5	緊急専門の三鷹市サイト	
6	多言語に対応したサイト	
7	地図に防災、道路計画、建築計画、複合させて見たい	
8	ポキゆるキャラを目印とした連絡板	
9	公共の建物を作る時、キッチンと目的を持たせ無ダをはぶく	
10	公共の空きスペースを活用して情報発信する	
11	「なんでも」相談窓口を作る	
12	郵便局との連携 住人情報の把握	
13	電話連絡網	
14	全過程にAIスピーカー タブレット 配布	
15	紙 減らせるかも	
16	隣組の復活	
17	GPS全員配布個人の居場所をcheckするため	
18	優良業者による公の設備であること	
19	既存のインフラ活用・市バス・小中学校・公的に近いもの・郵便局	
20	太陽発電を活用する場所を作る	
まとめ(3つ以内)	① 公共の施設には、必ず情報の発信(場所)を義務付ける	投票欄 10
	② 情報の表現は、誰が読んでも分かるようにする	投票欄 7
	③ 連絡手段は、複数の方法をもつ	投票欄 15
残したい意見	「なんでも」相談窓口を作る	

グループ名	小テーマ④：あらゆる人に情報が行き渡るために、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	ポキちゃんスタンドをコンビニ等を利用も視野に	②	
2	ポキちゃんスタンド 行政、病院、日常生活、災害、情報		
3	郵便局員の情報活用		
4	タブレットの貸出持っていない人		
5	全戸に有線(無線)放送の設備設置		
6	ケーブルTVで情報を使える方法(全家庭に)		①
7	みるみる三鷹で必要な情報を流してほしい。		
8	情報発信側でいい情報を出しても受ける側が全員大丈夫ではなさそう①		
9	やはり受ける側が情報元にアクセスするしかないか②		③
10	何でも困っていること聞きたいことがあれば電話でもハガキでも使って「市役所御中」で		
11	なんでも相談コーナー(課)を設置。とび込、電話可。(コールセンター)		
12	防災・減災対策として優先事項の明示で市民の理解UP		
13	「公助・共助・自助」の考えの明確化で責任分担をハッキリと！！		
まとめ(3つ以内)	① 「みるみる三鷹」「ケーブルTV」を災害時に全家庭で見ることができるようになる。	投票欄 9	
	② ポキちゃんスタンドを情報拠点にする。→交番、コンビニ、郵便局、コミセン、駅 365日24時間対応可能にする。	投票欄 11	
	③ なんでも相談コーナーを設置する。(市民目線で対応) とび込み相談、電話相談もOK。	投票欄 16	
残したい意見	タブレット スマホの貸出し		

グループ名	小テーマ④：あらゆる人に情報が行き渡るために、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	どこが指揮をとる？どこを頼ればいい？	投票欄
2	全域にWi-Fi	
3	HPに飛ばす	
4	充電スタンドの充実	
5	家電で防災無線を流す	
6	利用しやすいデータベース	
7	ミラーサーバーの増設	
8	「欲しい情報」はアクセス集中して見られなくなる サーバーダウン！	
9	緊急時のために既存インフラを使った線らく網	
10	定時、定点での情報交換	
11	郵便配達 宅急便の方たちに情報発信を依頼する	
12	良いことも悪いことも情報の共有を	
13	三鷹市の定点観測をしている場所をHP等で公開	
14	施設の情報公開 災害対策本部室	
15	元気前造プラザの災害対策室の公開	
16	定点カメラのリアルタイム開示	
17	伝令 重要な情報は公共交通で	
18	政策の情報があるほい体をスタイリッシュに	
19	わかりやすい表示を	
20	気がなった時に気軽に相談できるホットライン	
21	だれでも「そうだんできるコンシェルジュ」的な部門を作っては！(今のまど口はつかいずらい)	
22	前の発表より 情報のランドマーク	
23	コミュニティセンターの増設(各地区毎)	
24	外環工事 駅前のS.C.再開の情報が市民に伝わっていない	
25	ADSL	
26	コミュニティセンターの管理うんえいを行っている「スタッフ」の防災いしきが低い。<あふない>	
まとめ(3つ以内)	① オンライン 全域に無料Wi-Fi 無料充電スタンド ミラーサーバーの増設	投票欄 19
	② オフライン 既存のインフラの利用 定時定点の情報交換 郵便局・宅配業者との連携	投票欄 10
	③ デッドライン 掲示板 わかりやすい表示	投票欄 6
残したい意見	重要な情報は、公共交通で可視化	
	どこが指揮を取る？どこを頼ればいい？	

グループ名	テーマ①：さまざまな人が共に生活する「共生のまち」とは、どのようなまちでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	あいさつができる 声かけができる 子供、外国の方へ	
2	子供への声かけ スーパーでは声かけ 最近は声かけにくい	
3	ふれあいのある町	
4	道がせまい 通りにくい(一電柱があつて)	
5	外国籍の方への法令などの周知	
6	外国の方へのマナーのちがいがい	
7	外国の方が増えてコミュニケーション困難で圧迫感がある	
8	巡回型の移動手段(バス?)	
9	公共施設などへのシニアの有効活用経路をふやしてほしい	
10	保育園が多くて、仕事に行く人が多いと感じる	
11	隣りに誰が住んでいるか分かる街	
12	近所のおじさんが子供におこるまち	
13	多様な性に対するトイレ問題	
まとめ(3つ以内)	①気軽にあいさつできる町	投票欄 18
	②移動手段の充実した町	投票欄 13
	③集会所でのイベント活用/既存施設の見直しと充実化/日中集まれる場所(子供が)を作る	投票欄 3
残したい意見	同じスタート地点に立てるまち	
	外国籍の市民への日本語教室	
	人車分離が必要 歩き易い道路少ない スマホ運転は危険	

グループ名	テーマ①：さまざまな人が共に生活する「共生のまち」とは、どのようなまちでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	見えていることだけがすべてではない	現実の把握、理解
2	思いやりをもつ	
3	相手の立場を思いやる心	
4	人はみんな違う、というきもち	
5	人それぞれでいい	
6	互いを認めあう	
7	傾聴	
8	年令を意図しなくてよい街	
9	年齢によるバックグラウンドの差を超える	
10	様々な人が自由に住める	
11	公園で子供が自由にあそべる	
12	子連れでも遠慮しない	
13	障がい者でも遠慮しない	
14	歩みよる必要はあるのか?	自然体で肩のこらない街
15	選べるまち 自由に選ぶ選択肢があるまち	
16	強制しないきもち	
17	あくまでナチュラルに	
18	よりよくなるように考え続ける	
19	線引きしない	
20	種々あつてあたりまえ	
21	障がい者の人が使える場がもっと身近にあつていい	
22	だれでも〇〇(トイレ、更衣室、授乳室)	
23	自転車安全に走れる道がほしい	
24	高ネットある公園でソフトなボール遊びOK!!!?	
25	点字ブロックは高齢者にやさしくない	
まとめ(3つ以内)	①共生できる街を目指して、ハード面での充実をはかる。 例)・障がい者の人が使える場を身近に。 ・道路拡幅 ・誰でも〇〇(トイレ、授乳室、更衣室など) ・子供が自由に遊べる公園	
	②現実を把握する機会をつくり、理解する。(人はそれぞれであり、みな違う。見えていることだけがすべてではない。)	投票欄 11
	③自然体で共生できるのが真の「共生のまち」である。 肩のこらない街	投票欄 11
残したい意見	高いネットがあるにも関わらず、ボール遊びを禁止するのは何故でしょうか？	
	自由に選べる街。	

グループ名	テーマ①：さまざまな人が共に生活する「共生のまち」とは、どのようなまちでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	みんな違ってみんないいを認める	
2	多様性を認め合うまち	
3	教育	
4	教育かな?	
5	弱者といっしょに生きれるまち	
6	皆が助けあう地域をめざす	
7	人としての優しさ	
8	安心と安全を第一にして	
9	「共生」⇒共に生きる であるならば、個々の一人一人の意志が一番大切と考える。一人一人の「私」がどう考えるかに全てが、かかっている。つまり、よりよき考え方を考えるべき	
10	そもそもこの話し合いに来られる人が限られるのが「?」	
11	地域とのつながり 安心と安全が得られるまち	
12	少数(弱者)がいるということを皆が認め、やさしさを持つよう共生する。そのためには、幼児・小学校低学年教育するまら教育 教育が受る障がい、遠距離、マイノリティの意見が届くようなシステムのあるまち	
まとめ(3つ以内)	①共生するために、少数(弱者)がいるということを皆が認め、やさしさを持つよう教育をし、当事者も平等に教育を受けられるまち	
	②障がい、遠距離などのマイノリティの方の意見がきちんと届くようなシステムのあるまち そもそもこの話し合いに来られる人が限られるのが「?」	投票欄 14
	③地域とつながり、安心と安全が得られるために共生するまち	投票欄 5
残したい意見		

グループ名 B-4 テーマ①：さまざまな人が共に生活する「共生のまち」とは、どのようなまちでしょうか？		
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	共生、他人への思いやりが必要	
2	違いを理解したうえで思いやりの気持を持てるか？	
3	小さいコミュニティでの町に生活する良識やルールを学ぶ	
4	互いに違うことを前提としている	
5	マイノリティとは？自分も観点によってはマイノリティ	
6	常識や良識の教育が必要(学校、行政)	
7	地域でのリーダーシップをとれる人が必要	
8	近隣内でのあいさつ、コミュニケーションを深める	
9	小さなコミュニティを大切にすまち あいさつなどー	
10	無関心すぎないまち	
11	行政に気軽に相談できる 困りごとややさしいまち	
12	転入後すぐに情報にすぐアクセスできて、生活のいろいろを理解できるようなまち	
13	災害時の避難所は共生しなければならぬまちの姿ーそこの課題を日頃のまちの姿におきかえて考えては？	
14	避なん所などで共生できる用 行政にハード面を考えてほしい(パーテーション、ベッドなど)	
15	車と自転車の共生	
まとめ(3つ以内)	①それぞれの違いを理解して、思いやりを必要とする。小さなコミュニティを大切に、無関心すぎない町	投票欄 12
	②行政に気軽に相談出来て様々な生活面を理解出来る町	投票欄 10
	③災害時の避難所での共生がキチンと出来る町 避難所はさまざまな共生を考える上で、究極的な姿となるもの。避難所で起こり生る問題から共生を考えるチャンスとしたい。	投票欄 7
残したい意見	強制的に共生	
	車と自転車の共生	
	常識と良識の教育ができる町	

グループ名 B-5 テーマ①：さまざまな人が共に生活する「共生のまち」とは、どのようなまちでしょうか？			
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	マイノリティが全人格ではなく、人の一部分であり、皆がマイノリティの要素を持っていることを、認められるような価値観の啓蒙、事例共有		
2	共生の具体的なあり方の提示		
3	相談ごとや困りごとは皆それぞれあるんだよと情報共有することが大切ー相談者の心理的ハードル下がる		
4	困っている人に対し、それに対応できる市民の自発性を促すような仕組み		
5	どのように困っている人がいるか、市民がはあくできる仕組みを市が作る		
6	如何なる人もあたり前の生活できる環境作り		
7	自分の安全性や安心が「当たり前」に担保できる。ような啓蒙や条例づくりを行政がしてくれる		
8	互いに認め合う生活環境の構築		
9	マイノリティ&困っている人VS普通の人、という区別はない、という発想を皆がもてるしくみ、啓蒙、広報		
10	家庭での支援、TEL相談の拡充に加え、“居場所”の整備		
11	マイノリティと市民の共生の交流を広げる。市がその場を作る。		
12	困っている人がなかに困っているかの情報を周りの人が知れる場、啓発できる場を市がつくる		
13	多様な市民のための多様なコミュニティ居場所、情報交換		
まとめ(3つ以内)	①誰もがマイノリティの要素を持っていることを認識して、マイノリティが全人格ではなく、人の一部分であるという価値観の共有できるまち	投票欄 19	
	②①を実現できる場(コミュニティ)を市が作る	投票欄 5	
	③具体的かつ何でも相談できる窓口を市民が作る	投票欄 10	
	残したい意見		

グループ名	B-1 小テーマ②：「共生のまち」を実現するために、足りないものや、課題はどのようなものがあると思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	自分の弱さを知る	
2	自分のマイノリティ性を知り向き合う	
3	教育	
4	知る機会(公共とか教育)	
5	専門的な人材	
6	情報	
7	理解	
8	共生が恐い どう克服するか？	
9	差別や拒絶が生まれる心理や背景を理解して認める、乗り越える勇氣	
10	共生についての不安を相談できる所(支援)がない	
11	何が問題なのか分からない 気づきが欲しい。	
12	自分を知る機会の保障、援助	
13	地域の中でのつながり	
14	お互いを知ることのできるコミュニティ	
15	ハード面、道路や公共施設でも優先度	
まとめ(3つ以内)	①知る機会が足りない(自分自身のこと相手のこと)	投票欄 15
	②共生に対する不安を相談できる機会が足りない	投票欄 15
	③共生のための地域のつながりが足りない	投票欄 10
残したい意見		

グループ名	B-2 小テーマ②：「共生のまち」を実現するために、足りないものや、課題はどのようなものがあると思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	他市より比較的市役所の方の対応が早く親切、だと思う。一でも自分で市まで相談に行く必要がある。	①
2	意外と住みやすい 坂が少ない、災害が少ない、緑も多い。	
3	困った時に相談できる電話窓口、やさしい窓口、(市役所)	②
4	「共生のまち」窓口、優しい対応、専門部署を紹介つなぐ	
5	専門窓口へつなぐ窓口がほしい	
6	広報の徹底	
7	市において困った事がおこった場合気がるに相談できる場があればうれし	
8	福祉サービス(タクシーなど)などの情報不足	
9	市役所が遠い 情報の伝達を行き届くように	
10	市の中心部と端に差がある(商店街とか...)	
11	自転車が危険 安心して走れるよう 道幅狭い	
12	バスが多いが、バス停がせまくてこわい	
13	バス停せまい？	
14	保育園いくつも希望できるといい	
15	自転車のマナーの悪さが目立つのでこういう指導がほしいです。	
16	道路に休むベンチ	
17	バリアフリーは皆のため バリアフリーの拡大	
まとめ(3つ以内)	①三鷹市は意外と住みやすい。だから三鷹に住んでいます。坂が少ない、災害が少ない 緑も多い、バスが多い 物価も近隣に比べて安い	投票欄 5
	②折角の福祉サービスが、必要な人に届いていない。広報により利用者が増えれば施策がさらに拡大する 誰もが電話メールできる「共生のまち」窓口。窓口の担当者は優しく。	投票欄 9
	③バリアフリーは皆のため。道路が狭く、自転車が不便で危険。道路に休むベンチや日影が欲しい。	投票欄 16
残したい意見	自転車のマナー バス停が狭い。	

グループ名	B-3 小テーマ②：「共生のまち」を実現するために、足りないものや、課題はどのようなものがあると思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	あたり前という認識をずてる	①
2	皆が自分の半径5mのことしか関心がなく、問題があることに気づいていない	
3	市民の中でも「あたりまえ」の認識がちがっているのに、あたかも一律であるかの誤認がある	
4	ダイバーシティ三鷹の統計が足りていない⇒国の問題。	②
5	ちがいがあつてことを認めあえる	
6	共生のまちのインフラ→広い道路！自転車と車、歩行者。	
7	共生、思いやりが実現できる条例(路上禁煙)やインフラ(歩行者・自転車・自動車)整備	
8	道路がせまい 自転車・自動車・歩行者の共生のため	③
9	情報弱者との共生、情報発信側と受ける側のそこ	
10	AH化で浮いた行政の人手を、本当にたすけを必要としている人へ、積極的に(ときにおせっかいにでも)さしのべる考えがない	
11	教育と広報	
12	必要な情報知識が本当に必要な人に届いていない。	
13	どんなことでもまずは相談できる窓口やホットラインが市役所がない	
まとめ(3つ以内)	①自分の身近なことしか普段関心がなく、人との違いに気づかない。各自の「あたりまえ」があたかも同じであるかと勘違いしている。ダイバーシティについて三鷹市も統計資料が足りていない。	投票欄 8
	②共生、思いやりが実現できるようなインフラや条例が足りていない(例)道路がせまい・・・自転車・歩行者・自動車の安全、路上喫煙禁止など	投票欄 5
	③本当に必要としている人に必要な情報が届いていない。どんなことでも(管轄外のものでも)まずは相談できる窓口やホットラインが行政にない。AH化が進んでいる割には、余裕ができた分の手で、情報弱者や支援からもれている人へのサポートができていないのでは。	投票欄 14
残したい意見	MISHOPの運営(ボランティアが出費多額)などに問題があり、外国人との交流が小さい規模 「あたりまえ」という言葉を無意識につかうと、おしつけ、暴力になる	

グループ名	小テーマ②：「共生のまち」を実現するために、足りないものや、課題はどのようなものがあると思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	基本のこと、幼児教育(家庭保育園等)	
2	他の(近く)自治体とのコミュニケーション(三鷹の他と比べて強い・弱いポイント認識)	
3	民生委員の役割→現在の社会でどう役立てられるか	
4	子供が遊べる公園(ソフトなボール使える)	
5	立派な高れい者施設より、家族近所の人が介護にかかわれる社会	
6	声のかけ合い、あいさつ	
7	介護 地域で「お手伝い」できることを出しあう	
8	大切なのは見る"目"「共生」→共に生きる、とはいえ、それらを見ている"目"が無いと、良いことも、悪いことも、わからない。つまり、「いじめ」があっても、それを周りが知りえない。「暴力」があっても、周りが知りえない、極めて良いことを行ってもそれを知らない、それどころか、善行を悪行とされてしまうことさえありうる。それを改善する、一つの方法として、現代には「カメラ」「モニター」という具体的な物がある。「そんな監視社会はいやだ！」との色はあることだろう。しかし現状を冷静に判断すれば、世の中では悪事を行う人が居る。その中で、円滑に共生する社会を実現するのが選ばれた正しい心をもつ者であればいい。	
9	下地としての安心・安全	
10	近所のコミュニケーション 例、回覧版の手渡し	
11	学校、公園等広場の域社会への解放をし、コミュニケーション場をつくる。	
12	近所の声掛けを自然に行えるような社会の構築を支援してほしい	
13	共生のまちとは、近所(地域)の、コミュニケーションが大切	
まとめ(3つ以内)	①下地として安心感を持って暮らせる社会の構築	投票欄 15
	②近隣でのコミュニケーション不足解消(あいさつ、声掛け、民生委員)	投票欄 11
	③弱者をフォローできる社会の実現	投票欄 3
残したい意見	家族、近所が介ゴできる社会 三鷹市にはボール遊びが出来る公園は2ヶ所のみ。ネットがあっても遊べない。→元気に子供達が遊んでいる公園ほしい。	

グループ名	小テーマ②：「共生のまち」を実現するために、足りないものや、課題はどのようなものがあると思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	隣の人がわからない	コミュニティ
2	他人への関心思いやり	
3	地域のコミュニティがない？	
4	あいさつ、声かけはするべきか否か	
5	あいさつしづらい雰囲気がある	
6	みんなと違うということを感じられる空間	
7	自分と違う立場の人との関わりがない	
8	LGBTQIに対して理解する場が少ない	
9	違っているのがあたり前という意識がうすい	
10	周囲への関心が少ない(あるが出せない?)	
11	子育て世代や高齢者などを横断したコミュニティがない(近い人ばかりで集まる)	インフラ
12	いろんな人と接することができる場所	
13	困っていることを発信できない	
14	今後のまちを作るという意味では学校教育課程での道徳を教える必要	
15	学校だけでなく、家庭や地域全体で他種性を認める教育ができていない。	
16	高齢者など、インターネット環境に疎い人への配慮	
17	多目的トイレが少ない	
18	道路が狭い、歩道が狭い、ベビーカー、車椅子、高齢者が歩きにくい	
19	少し広目の公園が少ない	
20	災害などの時、どこから情報を得たいかわからない	
21	防災無線以外、市からの伝達手段がない(スマホの緊急通報など)	
22	日本語以外に対応していない	
23	母国語の日本語以外の方へのサポートが少ない	
24	情報を得られる人と得られない人がいる	
25	情報については格差が大きいです。	
26	市の広報が読みにくい。(もっとやさしく)	
まとめ(3つ以内)	①情報格差 情報に格差があり、得られる人と得られない人がいる	投票欄 11
	②インフラ 道路が狭い・多目的トイレが少ない・広めの公園が少ない。	投票欄 3
	③コミュニティ 子育て世代や高齢者などを横断したコミュニティがない	投票欄 12
残したい意見	学校だけでなく家庭での教育	

グループ名	小テーマ③：「共生のまち」を実現するために、どのようなことができるでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	駅前なので挨拶の声が活動「挨拶の町三鷹」	
2	道で会った人にこちらから挨拶をする	
3	困っている人に親切にする	
4	歩道と車道の段差をなくす(バリアフリー)	
5	歩行者・自転車・自動車それぞれ共生	
6	歩道のところどころに腰かけが欲しい	
7	総務部相談情報課、なんでも相談できる(TELok)もっと広く知らせる、名前も分かりやすく	
8	新しい時代の町内会？若い世代・多様な価値観 最新の技術を使って20～30代の転入者向け(外国人ふくむ)三鷹同期会、よろこ三鷹、三鷹のよき広報、横のつながり、あいさつ文化、などの啓蒙	
まとめ(3つ以内)	①「挨拶の町・三鷹」運動	投票欄 22
	②何でも相談できる窓口のPR(総務部相談情報課)	投票欄 18
	③転入者向けの三鷹同期会	投票欄 3
残したい意見	道を広くしてほしい	

グループ名	小テーマ③：「共生のまち」を実現するために、どのようなことができるでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	[市民の参加]を促す方法	
2	・交通費・しゃべい・お子さんを預ける・地域でやること(自分の住む)	
3	市民ディスカッション 自律が「共生」のスタートだと感じた。こういう場をひん回にやり、市民ウオッチできればよい	①
4	みたか版TED	
5	だれが「実現」するのか、行政が、自分たちが？	
6	できること、ハード面・意見交換の場をもっと増やすこと	
7	自分たちの問題を語ること、言える場所一知ることにつながる	
8	[話し合いに市民集める方法]	
9	分野別 例)いじめ	
10	地域部会におとしこんでいく	
11	市民の集い、ディスカッションに参加すること。	
12	情報発信のしやすさ(手話・ネット)1回ではできない、様々な方法で。	②
13	話し合いの機会ーエリアを変える 一人を変える	
14	・無作為で集めることー情報を流してほしい	
15	「市報について」発信している内容は自分の興味のあることしかみない。	
16	包含しきれてない問題や課題として認識しにくいことなどもひろって議論・発信しなくては。	
17	テーマを振られたのも興味のないテーマも考えるステップになる	
18	[情報について]	
19	つながりのある議論、その後のとりくみへのひょうかや、それに対するディスカッションなど、つみあげが必要	③
20	フィードバック 今後もプロセス	
21	このディスカッションの中身も、市民に詳しく公開してほしいー市報など	
22	生活感覚での意見が必要	
まとめ(3つ以内)	①市民のディスカッションの場を増やす	投票欄 13
	②読もうと思っていもらえるような具体的な議論の中身まで伝える。(市報)→ディスカッションの可視化	投票欄 8
	③(①を基に)議論をつみあげて、成果につなげていくこと。→フィードバックやしゅくみを作る。	投票欄 6
残したい意見	家庭教育(ディスカッションの事前準備)0スタートでなく情報を入れてほしい(事前準備) 1	
	行政が市民講座で社会問題について教育する。	

グループ名	小テーマ③：「共生のまち」を実現するために、どのようなことができるでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	コミュニティ	
2	新しい町内会づくり	
3	コミュニティで議論して自主的にルールを作る	
4	騒音、ペット、新しい施設計画	
5	クレームに屈しない寛容なコミュニティ	
6	声の大きい人の意見ではなく、皆で議論	
7	情報発信	
8	インフラ	
9	ポスト学童保育の子供たちの遊びの場	
10	公共のだれでもトイレ	
11	親子(文も)休けい室	
12	公園の使い方など規制が強化されすぎて子供の自主性が育れない→共生しにくい	
13	公園 規制よりは見守り用員を	
14	一定レベルの回答ができる体制	
15	窓口	
16	窓口担当者の優しさ研修	
17	メールでの相談 TELはつながらないケース 夜間	
まとめ(3つ以内)	①地域での新しいコミュニティ作り(新しい町内会、自治会等の検討)	投票欄 4
	②誰もが共生できるためのインフラ・だれでもトイレ、親子休けい室(学童保育以降の)子供の居場所 子どもが自由に遊べる公園(見守り用員も)も→公園に規制が多いため	投票欄 20
	③共生のための窓口 人に優しい窓口と担当者の研修の必要性 窓口(出張所ごと)、電話、メール(夜間など)	投票欄 4
残したい意見	情報発信	

グループ名	小テーマ③：「共生のまち」を実現するために、どのようなことができるでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	安全対策 災害対策	社会①
2	道を広くしてほしい	
3	電柱地下化	
4	電柱を地下にすることで、道を広く安全に	
5	すべての人が安全に通れる道路の整備	
6	防災への備え(将来起こりうる地震)	
7	社会が子どもを育てる	社会②
8	子どもは高齢者が面倒を見るができないか	
9	得意を発信できるいい一誰かの手助けにつながる	
10	得意を発信できる場、機会 お買物	
11	みんなが優しい心を持つ。人に対するすべての人への教育	個人
12	心の自由(程度な距離感)	
13	皆が優しくなれる「教育」	
14	自由を認める教育	
15	あえて関わらない、それでも共存できるのでは？	
16	「I」を選択するのも自由に選択できる	
17	(親も)大人も教育が必要	
18	マイノリティといわれる人たちの考えを伝える場をつくる	
19	相談できる場の提供・増加 一伝える	
20	気軽に行政に伝え、相談する場をつくる	
21	ワンクッション ワンストップ サービス	
22	意見箱の不透明さ	
まとめ(3つ以内)	①安全に住めるまちの実現(道路の拡張、災害対策、助けられる人、助けてほしい人が気軽に発信などができる)	投票欄 11
	②みんなが優しい心を持つ。人に対するすべての人への教育	投票欄 15
	③誰もが気楽・気軽に相談できる場をつくる	投票欄 3
残したい意見		

グループ名	小テーマ③：「共生のまち」を実現するために、どのようなことができるでしょうか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	道路の狭い所もたくさんあり自転車のマナーの悪さも良く見かける	インフラ
2	道路の拡張	
3	大人にも自転車講習を	
4	あいさつ一弱者(少数者)がわかるように一やささが生まれるかも	あいさつ
5	あいさつは人間の基本なので自分から先に心がける コミュニティにつながる	
6	「あいさつしましょう」というポスターをあちこちに貼る	
7	公衆道徳の向上	
8	差別があること、困っている人がいることを市が知らせる仕組み	情報
9	学校の先生がちがいがあことをまず認めること	
10	町内会の情報提供 市が	
11	個人情報全員が開示して開かれた街にする	
12	議員の数を増やす	
13	議員間の情報の引継ぎ、持続性	
14	核になる人が必要	
まとめ(3つ以内)	①インフラ 道路の拡張、自転車のマナー向上のため、大人自転車教室を開く	投票欄 12
	②あいさつ あいさつを市のスローガンに、ポスターを貼る、学校での教育	投票欄 10
	③情報 情報共有できるよう、核になる人材を各地に配置、町内会の情報提供	投票欄 6
残したい意見	個人情報全員が開示して、開かれた街にする	

グループ名	小テーマ④：互いに助け合えるまちづくりを進めるために、基本計画に盛りこんだ方が良いアイデアをまとめてください。	
グループ	B-1	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	地域のイベントや集りに行政も関わってもら。(ダイレクトに行政とコンタクトをとるため)	
2	共助のできるコミュニティづくり(防災も含めて)	
3	コミュニケーションが自然に取れる街作り	
4	世代を超えて関わりをもてるコミュニティ(老人ホーム、保育園など)	
5	大人も共生について学ぶ機会	
6	あいさつの町、等のスローガン	
7	共生について小さな項から学ぶ機会	
8	防災を進める事は非常に大切な事	
9	市内に緑をふやす事も大切 あまり開発せずに	
10	安心・安全な地域づくり(防災・防犯)	
まとめ(3つ以内)	①世代を超えて共助のできるコミュニティづくり(防災も含め、あいさつ等)	投票欄 7
	②大人も子どもも共助について学ぶ機会を積極的に増やす	投票欄 12
	③安心・安全なインフラづくり	投票欄 5
残したい意見	地域のイベントや集まりに行政も参加してもら(地域と行政のつながりを強めるため)	

グループ名	小テーマ④：互いに助け合えるまちづくりを進めるために、基本計画に盛りこんだ方が良いアイデアをまとめてください。	
グループ	B-2	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	市民、利用者からのアイデアやデザインがコミセンに対しあっているか?	①
2	コミュニティセンターの数が足りているのか?	
3	コミュニティセンターの機能の見直し	
4	防災・減災のためのしくみを市民が知る機会	
5	コミセンの再編	
6	コミュニティセンターを中心にした駅前のまちづくり。子ども、高齢者ケアセンターなどの居場所	
7	市民が参加できるしくみ、プロセスづくり、それを「三鷹おもしろい」と思ってもらえるブランド力にする。	
8	三鷹に対する愛着どう持っているか、調査してみても良いのでは?	
9	地域に意識を向けたいような魅力づくり	
10	火災の備え 誰もが起こり生もの一戸建て多い	
11	水害対策	②
12	公園の下が巨大な水槽になっている杉並区の例	
13	下水が処理できないおそれあり 退去2回くらい	
14	通学路の安全性 ブロック塀など。日常の安全を確保	
15	タンク水不足	
16	ミクロの意見をよくきいて危険予測や安全対策をする	
17	防災・減災の有効手段を啓蒙するとよい	
18	行政から、役立つ情報をもっと知ってもらえるような手段・広報をつくる	
19	誰でもトイレ・誰でも休けい室	
20	誰でもトイレ・誰でもOOが防災等で活用できるのでは?	
21	町内会だけでしかない情報があるのでは?	
まとめ(3つ以内)	①コミュニティセンター機能の見直し(まちづくりの中心を担う)	投票欄 13
	②三鷹のブランド力を高めるために市民による魅力発掘や市民がまちづくりに参加できる仕組み	投票欄 6
	③とりこぼされる人がいないような防災・減災対策(火災・水害地震対応)	投票欄 1
残したい意見	今のコミュニティセンターは単に「ハコ」になっていて職員さんはその管理をしているだけなのがいい。災害の時など、できるだけ地元が中心となれる方がよい。コミセンのしせつとスタッフの役割を、もう少し人的ネットワークの中心に据えても良いのでは。 みだか特有のまつり・イベントでみだかをもちあげる 駅前再開発でも、子どもの居場所(児童館・学童で入れない子どもがいられるような)や、お年寄りがひきこもらず人と交流できたり、人と交流に難をかける人が集まるコミュニティセンターを中心にした開発をしては。	

グループ名	小テーマ④：互いに助け合えるまちづくりを進めるために、基本計画に盛りこんだ方が良いアイデアをまとめてください。	
グループ	B-3	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	無線的回覧板 デイリー	デジタル回覧版
2	情報の受け取り方・各国言語・専用スピーカー、ラジコ	
3	三鷹市防災無線・スマホへの通知・JCOM・無線の設置	
4	愛着者情報 Kサツ情報	
5	空巢情報	
6	強盗情報	
7	イベント情報 今日の催し	
8	新しい町内会、自治会を発足する	新たな地域ネットワーク
9	必要のある人と特技の人を結びつける	
10	得意なこと、をマッチングする・買い物、英語など	
11	通訳必要な時に応援	
12	ネットで依頼 近くの人が応援	
13	子どもの事	駅前再開発
14	駐輪場	
15	ベルトコンベア式(?)駐輪場の増設	
16	駅前の歩道のレンガを平らにする	
17	だれでも通ることのできる道路	
18	市政の窓口	
19	広目の公園の設置	
20	近所の人を知る	
21	三鷹駅前がごちゃごちゃしている	
まとめ(3つ以内)	①デジタル回覧板 多様な情報(生活情報、災害、防犯イベントなど)、手段(スマホ通知、J-com専用スピーカー配布)外国語	投票欄 15
	②新たな地域ネットワーク 新しい町内会、自治会を発足、助ける人と助けてほしい人を結ぶネットワーク得意なことをマッチング	投票欄 18
	③駅前再開発 駅前再開発の情報開示(初めて知った) 駐輪場整備、道路拡張 歩道のレンガを平らにする	投票欄 3
残したい意見		

グループ名	小テーマ④：互いに助け合えるまちづくりを進めるために、基本計画に盛りこんだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	情報の共有化と伝達方法	防災
2	どの道を通って行くのが安全なのか、	
3	避難すべき家や家にいた方がいいのか、	
4	細かい地域の避難情報を周知するのか、	
5	地域での普段からの申し合わせが必要	
6	普段の近隣の相互助け合い(声かけ)	
7	災害時の助け合い	
8	時間経過に応じた情報がほしい いつ避難すべき?	
9	防災無線に代わる何か	
10	コミセンまでの道のりが遠い(地震の時)	
11	ハザードマップ	
12	災害時のインフラのダメージに対する対応策	
13	インフラの被害とフェイルセーフ	
14	市の財源の確保	
15	防災、市だけではなく企業にも義務化する	
16	貯水そう 井戸をつくる 断水時バックアップ	
17	コミュニティによって利用価値の違いがある	
18	ちょっとしたお手伝いができるアプリ	
19	自分のできることを発信する生活のサポーター	
20	ちよこっとサポーター	
21	多様なサポーター 自由的にできる声あげ!	
22	提供できるマーク、例)トイレ貸します 例)話を聞きます。買い物手伝います。	
23	お手伝いチケット・ヘルプカード	
24	使うも使わないも自由	
まとめ(3つ以内)	①マッチングシステム 自分のできることを発信し気軽に利用できるシステム(提供できるマーク、お手伝いチケット ヘルプカード ちよこっとサポーターなど)	投票欄 15
	②災害時の情報の共有化と伝達方法の見直し 地域での普段からの申し合わせ 細かい避難情報の周知	投票欄 6
	③災害時のインフラのフェイルセーフ・バックアップ(防災無線・停電時断水時どうするか、安全な道はどこ?)	投票欄 7
残したい意見	④財源の確保も必要	

グループ名	小テーマ④：互いに助け合えるまちづくりを進めるために、基本計画に盛りこんだ方が良いアイデアをまとめてください。		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	「あいさつの町三鷹」をあらゆるシステムに組み入れる	あいさつ	
2	ネットを使ったあいさつ、市のホームページ冒頭		
3	三鷹のあいさつスタンプ・LINE用スタンプ		
4	中学校・小学校の生徒への徹底「こんにちは!」「おはようございます!」		
5	市役所の職員は市長以下大きな声で挨拶刷行		
6	スローガン ポスター		
7	声かけ・挨拶の出来る街・三鷹		
8	小学校から大人まで		
9	駅前あいさつ活動「おはようございます。いってらっしゃい!」		
10	あいさつマスター制 あいさつ活動に参加するとポイントがたまって認定。Tシャツと腕章ももらえる		
11	あいさつの良い店認定・MAP		
12	自転車の教育、乗り入れ制限	インフラ	
13	歩道を広げる(数十年かかってもいいので)		
14	人車分離 自動車・自転車分離 スマホの「ながら運転」罰則		
15	道路を広げるセットバックに補助金		
16	誰もが利用できる足確保(小さなコミュニティバス)		
17	自動運転時代を見越した先進計画! 歩行者、自転車、自動車の未来の関係。20年ぐらいの長期		
18	コミュニティバスの充実(バス停を増やす)		
19	町内会・市役所一一人暮らし コミュニティとつながれる情報提供	情報×共生、つながる	
20	総務部相談情報課⇒何でも相談所を各所に設置		
21	地域情報については、隣接自治体と共有プラットフォームを作る。市境と生活・情報の区分は一致していない		
22	三鷹ケーブルテレビの活用		
23	ケーブルテレビ年配者への接應補助		
24	近隣の市との連携 となりの市への避難所に行ける許可アプリ		
25	コンビニ等でアナログで情報を入取できる仕組み。旅行者、スマホが使えない人		
まとめ(3つ以内)	①<あいさつ>「あいさつの出来る街・三鷹」運動の普及 例：スローガン/ポスター、LINE用スタンプ、あいさつマスター制		投票欄 12
	②<インフラ>道路の拡幅と人・自転車・の分離・シティ・バスの拡充と周辺自治体との連携		投票欄 14
	③<つながる情報>・日常、気軽に相談できる窓口の増設と周知・緊急時、三鷹ケーブルテレビやコンビニを活用した伝達		投票欄 2
残したい意見	本日お逢いした皆さんとは町で会ったら必ずあいさつしましょう		

グループ名	小テーマ①：「高環境」と聞くと、どのような環境が良い（高い）と考えますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	駅前エリア 歩きやすい 自転車こぎやすい	街①
2	(人見街道) 道が広いといい 自転車と歩行者が安全に。車いすとかも。	
3	上道) 自転車レーンがない→歩行者危険	
4	上道) 家が多い→人が多→バスにのれない	
5	防災 戸をふやす	
6	防災・安全(市役所)(特に人通りが多い地域)道幅の確保	
7	電柱を地下に台風時の倒壊をさけるため	
8	安全な街(夜でも暗くない)明るいガイトウ	
9	上道) 暗い地域がある⇒安全性に不安	
10	土地、家が安いといい	
11	(駅前) マンションが(景観の面)増えすぎないように	生活②
12	ハイテク化	
13	緑地は整備が必要(害虫とかの対策)	
14	緑地、公園 コミが落ちていないようなところが良い	
15	駅前 緑と便利さの共存	
16	駅前エリア 他のエリアに行きたく何かがある	
17	交通(公共)の便が良い バス、本数	
18	上道省area学校がバンク状態	
19	校庭がせまい	
20	上道) 飲食店が少ない	
21	出席できる医院が少ない	
22	駅前以外、病院、医療の充実(行きやすい場所で)	
23	高齢者、買い物できる店が近所に(店が遠いといけない)	
24	シニアの方も買い物しやすい道路と店の距離	
25	(大沢エリア) 食の確保が楽にできる。スーパーが少ない。	
26	人が多いが、仕事や店は少ないので市内だけで生活が完結しないので仕事も生活も共有した街がベスト	
27	(全体) 文化活動が活発	文化③
28	国際交流がさかん	
29	郊外にもごらく施設がたくさんほしい	
30	駅前エリア 趣味の交流ができる	
まとめ(3つ以内)	①安全、安心して、環境と景観の良い街	10
	②利便性が良く、教育と医療が充実した街	12
	③地域、世代、人種を越えた交流ができる街	10
残したい意見		

グループ名	小テーマ①：「高環境」と聞くと、どのような環境が良い（高い）と考えますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	交通便利(自転車など)	投票欄
2	高齢化を考慮して交通便を改善	
3	老人や障害者が外出しやすい公共の交通が使いやすい	
4	車椅子の出し入れ	
5	他の地区に行かなくても済む(買物、遊び等)	
6	子供の安全(通学、放課後)	
7	ボール遊びの場所少ない!	
8	地域で子育てができる空間(スペース)を確保する	
9	・空家対策、老後	
10	空家の有効利用が制度化されている	
11	住宅地内街路への「通り抜け」を禁止する子供がいる。保育園もある。	
12	住んで良かったと思うこれからも長く住みたいと思う	
13	騒音がない	
14	空き家が少ない空き家を作らない	
15	臭気がない	
16	緑がある街路樹 日陰がほしい 特に夏は...	
17	独身者が災害時にひとりて困らない	
18	地域の人と人のかかわりを改善	
19	電線地中化で防災力UP空間確保	
20	・自転車用道路の新設	
21	自転車の走り方	
22	市民が環境を良く理解できている。	
23	どなり近所にどんな人が住んでいるのか...	
24	・情報収集(手軽に)	
25	高齢者人のくらし(定期訪問)	
26	災害?発生時情報を得やすい	
まとめ(3つ以内)	①交通弱者が困らない 老人車イス → 気軽に出かけられる・ミニバスのルート本数	5
	②情報が得やすい 災害時	7
	③地域で子どもを見守る。	8
残したい意見	電線の地中化で空間確保、防災力UP↑	

グループ名	小テーマ①：「高環境」と聞くと、どのような環境が良い（高い）と考えますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	有事でも安心・安全	①
2	ペットにやさしいペット同行避難ができる。ドッグランがある	
3	防災にやさしい交通、商店街、医療病院など(買い物)	
4	安心安全なまち	
5	社会的弱者でも安心して暮らせる	
6	避難場所を広く	
7	緑が多く、空気、水がきれい、ゴミもなく、騒音もない、手入れも充分	
8	安全な自転車道	
9	便利を追求すべしEX、インフラのさらなる整備	
10	利便性が高い交通、商店街、医療病院など(買い物)	
11	モビリティ、乗りやすいルート、シニアバスの充実	②
12	夜の交通を改善 バス	
13	子どもでも移動しやすい(バスに乗りづかい)	
14	道路、家並み公園が整理整頓されている	
15	・歩きやすい・自転車の駐輪が多い・駅前歩行者天国をもっと楽しく	
16	市内の移動	
17	エリアの分断、横の移動東西	
18	東八道路の下に地下鉄を市の中央に駅がほしい	
19	利便性	
20	周辺地域からも来たい、訪れたいと思える魅力	
21	周辺と連携して利便性を高める	
22	周辺自治との連携	
23	周辺との連携が強いまち	
24	充実、親切、行届いた、行政サービス(教育、福祉、医療など)	
25	住み続けたいと思える環境	
26	100年後・200年後にも残せる(次の世代に)	
27	災害最低限の環境が整って安心安全、治安、防災医療教育、福祉、サービス	
28	グリーンエネルギー	
29	箱よりも自由に使える空間NPO主催イベント等	
30	歩ける距離に商店街	投票欄
31	環境に対する住民の関心が高い	
32	・駅前周辺の緑化	
33	物価・税が安い	
34	市役所への交通を良くする	
35	ファーマーズマーケット 農業の市	
36	地産地消	
37	道を広く	
38	安心・安全+α 住環境(治安、防災)	
39	住民税に見合ったサービスの提供	
40	ゆとりが感じられるまち・歩きやすい・サードブレース	
41	災害時の連携	
42	防災時の連携市との連携	
43	外環への対応	
44	(野)川土手の整備 憩いの場に	
45	都市施設と自然のバランス(市単位でなく町単位で)	
まとめ(3つ以内)	①有事も平時も安心・安全なまち 例) ペット、赤ちゃん連れでも行ける広い避難所辺境にも避難所	12
	②市内のエリアが分断されていない利便性の高いまち、例) 東西を縦断するバス、情報がシェアされている	10
	③周辺との連携が強いまち	6
残したい意見		

グループ名	小テーマ①：「高環境」と聞くと、どのような環境が良い（高い）と考えますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	玉川上水の整備	①
2	公園が多い	
3	公園がたくさんある	
4	緑地・公園がある	
5	公園の整備（手入れ）の充実	
6	緑ベルトの整備 木の将来を考えて	
7	空気が澄んでいる	
8	水がきれい	
9	空気がきれいである（光化学スモッグなどもない）	
10	緑・花に親しめる（鳥、昆虫なども）	
11	川がきれいである	
12	風が吹く見える	
13	交通の便が良い	
14	バリアフリー	
15	バリアフリー化がすすんでいる（ペーパークーで移動できる）	
16	電気の地下化 景観を考えて	
17	騒音が少ない（東・交通量）	
18	駐輪場（三鷹谷、吉祥寺、三鷹）	
19	高齢者に優しい街作り	
20	道幅が広い	
21	歩道が整備されていて安全である	
22	駅周辺にスロープがたくさんある	
23	広い道路、歩道バリアフリー 長期的視点で、実現までの早期化	
24	違法駐車、人身街道の整備（舗装）	
25	外環道ジャンクションで分断されない	
26	都市計画規制の見直し、現状にあわせたものを	
27	地区計画制度の活用 敷地面積の最低限度 緑化率の最低限度	
28	工場地の整備・転用（地下水）	
29	高層ビルが無い	
30	近隣との適度な距離	
31	上水、下水整備が整っている	
32	防災	
33	災害時に避難場所や整備が整っている	
34	保育園、介護施設が整っている	
35	子育てしやすい（保育所、幼稚園等の設備）	
36	教育施設の充実	
37	公園が整っている	
38	商店街の整備	
39	日用品・食料品 品ぞろえ豊かなお店が近い	
40	工場が住宅地周辺に無い（空気がきれい、騒音が無い）	
41	交番の増設 有人化	
42	生産緑地の整備	
43	行政サービスの簡素化、電子データ化 使い勝手を考えて	
44	医療施設の運び	
まとめ（3つ以内）	①公園が多く、水・空気がきれいな街	投票欄 9
	②住環境と調和した道路等の整備（バリア・フリー、道路中員、ジャンクション、駐輪場）	投票欄 14
	③都市施設の整備・充実（子育て支援、教育施設、医療施設、防災）	投票欄 14
残したい意見	行政のデジタル化	
	医療施設の連携	

グループ名	小テーマ①：「高環境」と聞くと、どのような環境が良い（高い）と考えますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	空気がきれい	自然
2	へんなにおいがしない ラーメンとんこつ	
3	空が広い！ コンクリートジャングル	
4	空気がすんでいる	
5	生物多様性の保全が為され、二十年后に豊かな自然が残っていること 生態系一帯たちへの興味	
6	静かである	
7	いやせる場所がある	
8	静かである	
9	窓やベランダから緑や川がすぐに見ることができる	
10	空るところに花が植えられている、住宅、道路、公園… 住民参加していかないと続かない	
11	公園がさびれていない 中途半ばな公園はいらない	
12	緑の香り、水の香りが三鷹駅を含め駅に降りた時に感じられる×マンション×交差点	
13	犯罪が怖い	
14	市民の人名/財産維持/保全	
15	防災、防災	
16	災害に強い	
17	夜道が暗すぎない(安全に歩ける)	
18	緑	
19	街並みに統一感があり、色もキレイ	
20	農業が盛んな土地柄にする	
21	住民負担	
22	子育てがしやすい	
23	三鷹市の最終目標とは？	
24	緑が多い 生産緑地一後継者問題 →マンション等にならないように	
25	教育の質が高い	
26	情報が得やすい(イベントなど)	
27	自転車が乗りやすい(自転車貸出制度)	
28	自転車で安全に走ることが出来る	
29	スーパーが近くに有る	
30	コンビニが近くに有る	
31	駅が近くに有る	
32	小中学校が近い	
33	市内各所にゴミ箱がある	
34	学校が綺麗	
35	ゴミセンが有る	
36	お年寄りでも活躍できる場所がある	
37	公園が有る	
38	スポーツ施設の充実	
まとめ（3つ以内）	①駅におりると、緑と水の香りがする。	投票欄 9
	②子育て世代に大きな金銭負担をかけない。	投票欄 18
	③生態系の保全も担う公園がある。	投票欄 11
残したい意見	星が見える街、三鷹	
	生産緑地の使い道	

グループ名	テーマ②：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」とは、どのようなまちをイメージしますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	公園での交流	(交流)
2	休憩緑地(住宅の中)	
3	近隣の人との交流を持てる場所がある	
4	町内会の活性化	
5	町内会が活性化している	
6	顔馴染み・親しさが大事	
7	地域・近所の交流から	
8	年代・趣味問わず交流できる場所	
9	まつりの復活	
10	交流が生まれるきっかけ、しくみ	
11	全ての年代にやさしい	(共生)
12	共生・助け合い	
13	全ての人が集まれる公園	
14	近所の人と防災訓練	
15	*障がい者・高齢者に優しい・子連れ世代にも	
16	一人暮らし・ひきこもりの人が行ってみようと思える	
17	きれいで明るいあつまつりやすい公園	
18	遊具が安全に使える	
19	幼児を多連れて外出しやすい。施設設備が整っている	施設(整備維持)
20	しほふが多くの公園	
21	し動かせる椅子・木影	
22	公園の雨宿り	
23	いじ管理	
24	暗い場所減らす	
25	適切な維持・管理	
26	屋根、机、イス、多いスペース	
27	トイレ衛生施設・手洗い、水飲場	
まとめ(3つ以内)	①隣近所との交流、地域のつながりがある町	投票欄 16
	②助け合いの住民意識が高い街	投票欄 13
	③常に手入れされている設備、施設(みんなが使える)	投票欄 11
残したい意見	高環境が大大前提！！	
	現況施設をもっと使いやすく、明るく、清潔に	

グループ名	テーマ②：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」とは、どのようなまちをイメージしますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	人との繋がりが多い街	
2	何か一つ誇れる物がある	
3	文化が(大学etc...)ある(博物館)	
4	世代共通で楽しめるパブリックスペースがあるまち	
5	コミュニティ意識が住民同士で共有されていること	
6	都会的であっても庶民性が残っているまち	
7	街に出やすい	
8	市民が集まれるパブリックビューイング(スペース)があるまち	
9	道路を広く	
10	子供が多い 未来を感じさせるまち	
11	子供にとって、友達と一緒に遊べる場所がある	
12	ゴミが少ない キレイ	
13	近くにスーパーがある	
14	人をひきつける施設	
15	中流層にとって、物価、家賃が安い	
16	運動が出来る公園、施設がある	
17	交通インフラの更なる充実したまち	
18	公共施設が程よく分散されているまち	
19	犯罪発生したとき情報がゆきわたる安全	
20	安全・安心への意識が共有されていること	
21	医療がばっちり	
22	安心して暮らせる	
23	安全に暮らせるまち	
まとめ(3つ以内)	①多様な世代の人と交流、情報交換出来る街。	投票欄 20
	②公共施設(図書館等)の市内(世代)格差がすくない。街	投票欄 16
	③	投票欄
残したい意見	学生や子育て世代、壮年世代まで、幅広く使える公共スペースがある。	

グループ名	テーマ②：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」とは、どのようなまちをイメージしますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	道路が広い・ベビーカーが通れる・電信柱がない	
2	自転車シェアリング	
3	自転車置場 駅から少し離れ	
4	手が届くところに病院・買い物ができる	
5	公共施設 いい所へのアクセスが良い	
6	自転車のマナーが良い方がよい	
7	近所の人同士があいさつ 知らない同士でも	
8	子育て	
9	保育園周りが狭い	
10	子ども送迎類のめる人がいる	
11	小学校校庭制約なく使える	
12	生活圏地区間の高情報シェア	
13	子育て世代が来やすい駅周りが人が多すぎない	
14	大型店はなくても良い(スーパー以外)	
15	小さい店から成る商店街各エリアに(コンパクトに分散)	
16	スペースを作ってマルシェ ◎歩行天、コンビニ駐車場	
17	駅と駅に行く道が快適	
18	ちょこっとした憩いの場、フリースペース 通過ではなく	
19	駅前にはパチンコがない	
20	ゴミが少ない 人が集える所がきれい	
21	歩道に雑草がない	
22	空き家が少なく 景観+防犯	
23	街が整った	
24	三鷹らしさ	
25	エリアの特徴に合っている	
26	座って出動できる	
27	三鷹に来る目当てがある	
28	ジブリ美術館 市民+生活により密着させたい 誇りだから	
まとめ(3つ以内)	①子供の通学等、ベビーカー、車いす、視覚弱者、自転車運転等々 やさしい道づくり	投票欄 13
	②地域(町単位)での小規模でもいので、商店街(マルシェ風)が整備する。	投票欄 7
	③空き家の有効活用、屋外での禁煙、電線等、景観を重視(ジブリ・天文台をさらに充実させる)	投票欄 17
残したい意見	三鷹駅周辺に憩いの空間を整備する	

グループ名	テーマ②：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」とは、どのようなまちをイメージしますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	安心して歩き回れる	①
2	静か	
3	居住地域は静か(夜、騒音ない)	
4	自然環境の保護	
5	小公園のネットワーク	
6	日頃の疲れを癒すことができる ホットとする空間がある	
7	空間がゆたかでほっとする	
8	緑が多い	
9	豊かな緑ときれいな水が流れている	
10	街路樹(高木)がある。木陰がある	
11	あつとした椅子(休憩場所)	
12	緑の多い公園	
13	グリーン	
14	公共スペースのそろうがきれい	
15	地域の一体感	②
16	世代・地域間の交流がある	
17	人の交流がある。(個)から(集)へ	
18	人々が気軽に声をかけ合える	
19	地域の人々が自発的に自然にテーマを見つけ、グループを形成し、課題に立ち向かう	
20	気軽に集える仲間 スペースがある	
21	空き家を有効活用する	
22	気軽にくつろげるオープンスペース(多様な利用方法)	
23	子ども、若い人たち高齢者が交わるスペース	
24	コミュニティセンターだけでなく隣近所にたまり場がある	
25	商業スペースが人のたまり場になれる	
26	文化施設の活用 ジブリ、山本有三、芸術文化センター 水車	③
27	農地の共同利用	
28	都会(郊外都市)でありながら田舎の香り 雰囲気を残している	
29	歩行時間15分以内に駅、公園等がある	
30	街路の改善	
31	歩行者道路の整備(歩車分離)	
32	マンション開発のバランス	
33	生産緑地の維持	
34	都市農業の維持	
35	公共施設 買い物スペースにアクセスしやすい	
36	駐輪場の整備	
37	外縁の対応	
38	中心地域と周辺の地域が分断されない	
39	図書館など公共施設の位置がバランスよい	
40	街全体、エリア毎に特徴やコンセプト(街づくり)が明確になっている	
41	職住接近が実現できるスペース	
42	世代間のバランス	
まとめ(3つ以内)	①線が多く安心・安全でほっとできる。(静けさ、清潔、安全、休憩場所もある、木陰)	投票欄 6
	②世代・地域間の交流があり、それができるスペースがある。(近所にたまり場、空き家文化施設の活用、地域の一体感)	投票欄 9
	③都市開発のバランスがよい。(農地利用、マンション、駐輪場等の設備、JC、中心部と周辺地域が分断されない)	投票欄 13
残したい意見	街全体、エリア毎に特徴やコンセプト(街づくり)が明確になっている。	
	職住接近が実現できる。	
	世代間のバランス。	

グループ名	テーマ②：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」とは、どのようなまちをイメージしますか？		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	計画性のある都市計画と実行力がある	パブリックスペース	
2	JR駅前にもっとゆとりがある(広場、オープンスペース)		
3	歩いて楽しいまち ・道が広い ・チェーン店だけでなくいい店がある		
4	公園が多い		
5	緑が多い		
6	電柱が少ない(景観)		
7	看板や広告がない(頭や目がかたれない)		
8	街路樹が多い		
9	道路幅が広い		
10	歩道を確保してほしい		
11	道路がきれい(自転車や歩行者の道が広い)		
14	買物がしやすい		生活
15	買い物に出やすい。コミュニティバスの本数を増やす		
16	スーパーや便利な店が近所にある。		
17	臭くない(ゴミとか、下水、三鷹駅前)		
18	うるさくない		
19	食がおいしいまち		
20	自分の家以外に好きな場所があるまち	ゆとり	
21	おしゃれすぎない ほっとする		
22	小さなイベントなどが出来る場所がいくつかある。→子供を連れて参加できる様なもの	安全	
23	犯罪が少ない(無いがベスト)		
24	投道を安心して歩けるまち		
まとめ(3つ以内)	①充実したパブリックスペースの整備(自転車用道路、歩道、緑化、景観、とくに駅前)	投票欄 8	
	②みんなが便利に買物できる(高齢者、赤ちゃん連れ等、弱者)	投票欄 10	
	③楽しくておいしい!!(ほっとできる場所、おいしい店、イベント)	投票欄 12	
残したい意見	安全に暮らせるまち		

グループ名	テーマ③：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」を実現するため、どのようなことをしていくと良いと思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	市の動きがわからない	①
2	問題が起きてから対処している	
3	広聴会の設置	
4	小さな不満、要望を伝えられる仕組み	
5	不満を受け入れる窓口の設置	
6	パフコム、住民意見を集める場の充実	
7	子育て言う場所ない	
8	子育てなどの不満を言う場所がない・市民の意見が通る仕組み	
9	子どもの数がいすれ減る(マンションで増えた子ども)	②
10	多目的に利用できる公共施設を 学校	
11	・小中学の利活用など長期視点に立ったまちづくり・JCTもしかり	
12	多様な利用ができる公共施設	
13	老寄りが集まりやすい場所	
14	大規模再開発への住民意見反映	
15	商店街の振興	
16	商店街の活性化	
17	商店街行く時、自転車置き場	
18	・自分の家が危険なのかわかる情報・学校は安全なのか・ハザードマップはつながらない	
まとめ(3つ以内)	①市民と市政のバリアフリー化 (市の情報発信、住民の不満を受け入れる窓口。広聴課の設置)	投票欄 21
	②子育て、高齢者にも配慮した町づくり (長期的な視野での公共施設づくり)	投票欄 13
	③	投票欄
残したい意見	商店街の活性化	
	災害時にハザードマップにつながりにくいので対策が必要	

グループ名	テーマ③：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」を実現するため、どのようなことをしていくと良いと思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	「地域のつながり」交流の場づくり	①
2	三鷹オリジナルのあいさつ言葉 相言葉 山→川	
3	シニア先生 子どもを教える	
4	イベントを多くする	
5	イベントを地区持ち回りで行う	
6	において誘う BBQをやる BBQDayを作る	
7	歩行者天国で楽しいイベント、マルシェ	
8	バザー	
9	コミュニティセンターの活性化・活用	②
10	マンション 町内会 希薄	
11	コミュニティセンター活用/広報	
12	世話役を作る	③
13	あいうえお順で自治会幹事	
14	幹事が新参者を勧誘	
15	・町内会主体祭り	
16	商店街主体	
17	・子どもを通じたつながり→継続	
18	駅前にはバリアックススペース(パブリックビューイング等)	
まとめ(3つ以内)	①(地域のつながり 交流の場づくり) イベント(多くする、地区持ち回り BBQ 歩行者天国でマルシェ etc)	投票欄 15
	②コミュニティセンターの活用活性化(その広報も)	投票欄 6
	③世話役をつくる(自治会幹事あいうえお順)(商店街主体)祭りなど	投票欄 11
残したい意見	みたか広報の活用 LINEで広報(SNS)	
	三鷹オリジナルのあいさつ	
	シニア先生(子どもを教える)	

グループ名	テーマ③：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」を実現するため、どのようなことをしていくと良いと思いますか？		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	高い樹木の剪定 中低木はコミュニティで	①整備	
2	公園のコミュニティでの清掃		
3	道路へのほみ出し樹木の剪定		
4	全ての人が使いやすい公園の整備		
5	町内会の意義を再認識する	②交流	
6	市も加わって町内会をお金かけずに参加しやすい制度を作る		
7	いざという時助け合える人がいる(1人ぐらしの人でも)まち		
8	世代間をこえたコミュニケーションを活性化する(Face to Face)		
9	助け合いができる環境を作るための場所を作る		
10	情報交換のツールを複数つくる(ネット:掲示板etc...)		
11	地区の戸外放送の音が大きい何が言っているか不明 代替手段がほし		
12	近りん住民とのコミュニケーションツールを充実させる(デジタルとアナログの共生)		
13	町内の連絡手段がほしい		③市への要望
14	市の情報をどの年代でも取得しやすいようにする(掲示板・ネット)		
15	誰でも見れる連絡用掲示板を充実させる コミュニケーション		
16	世代間に通じた楽しみを創出する EXO〇〇のまちみたか、食、スポーツ、芸術とか……		
17	無作為に市から家内して、今回のようなことを考える機会を増やす コミュニケーション		
18	三鷹のキャッチフレーズ		
19	居心地の良さ 電柱地中化の予算をとる		
20	近隣住人のイベントの専ら局を市が		
21	市で意識化のキャンペーンをする(市報など)		
22	空き家情報を市へ連絡(窓口)網の構築		
23	ICT(情報通信)手段の構築		
24	お隣り見まもり制度の構築		
25	コミュニティ施設の積極利用		
26	ソフトで伝言ゲームが出来るシステム作り		
27	居心地の良さ 都市工学の専門家の意見アイデアをもらい市民にアンケートをとる		
28	居心地の良さ ゴミの少ない、コミュニケーションボランティア活動の案内の企画を増やす		
29	くさいうるさい等最低限の生活環境改善		
30	道路整備の促進 長期計画は無いようなもの		
31	駐輪スペースの公園への設置はダメ		
まとめ(3つ以内)	①公園、道路の清掃、整備 住民と行政の役割分担の明確化	投票欄 7	
	②世代をこえたコミュニケーション、情報交換の場所、手段(掲示板、インターネット)	投票欄 9	
	③市から情報の発信(見まもり制度、三鷹市のキャッチフレーズ、イベント)	投票欄 16	
残したい意見			

グループ名	テーマ③：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」を実現するため、どのようなことをしていくと良いと思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	「世代間」・「地域」横のつながり⇒共同体意識 高める	交流の場
2	町内会・子ども会の復活・再生⇒共同体意識 高める	
3	幼児・児童と高齢者の交流	
4	・日常の挨拶⇒話題共有 ・祭りなどのイベント ・町内会 ・趣味・サークル等の団体	
5	アナログな声かけ	
6	まきこむ ・積極的に発信!!とりに行く! ⇒共同体意識 高める	
7	元々の住民 新転入住民 働き世代・無関心層⇒共同体意識 高める	
8	住民アンケート 何故 三鷹？	
9	三鷹ブランド作り出す この街に住んでよかった!!	
10	三鷹ならではの“こだわり”“誇り”“魅力”	
まとめ（3つ以内）	① “交流の場”づくりを実現するために、『共同体意識』と『三鷹ブランド』が必要	投票欄 19
	②①を実現するために、世代間・地域の横のつながりをつくる（ex.町内会、子ども会、サークル、団体、日常の挨拶etc.）	投票欄 14
	③積極的に情報発信し、できることから着手し、広めていく（まきこむ!!）	投票欄 0
残したい意見		

グループ名	テーマ③：「暮らしやすいまち」、「居心地がよいまち」を実現するため、どのようなことをしていくと良いと思いますか？	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	あいさつ運動キャンペーン	交流
2	（と寄り近所の）多様な世代とつながるために まずあいさつから	
3	「だけど～単身者（女性）だと知り合ってはいけない人もいるかもしれない。」	
4	子どもたちのあいさつ→気持ちよくあいさつを返すことができる。	
5	たとえば、今回のような市民参加の話し合う機会を持つ。	
6	地域の交流会ができればよい	
7	集まるスペースの雰囲気をもっとソフトにしたい(カフェ風な…)	
8	コミセンの活用について考える	
9	コミセンを活用してテーマ決めて市民活動の交流会	
10	パブリックスペースを武蔵野プレイスみたいな作る	
11	年代関係なくお安く集える	安全マナールール
12	月1映画会的なものほしい	
13	美術館の敷居が高い(市民割ほしい)	
14	プラスチックゴミの回収→再利用減らす。	
15	リサイクルの活用 スーパー	
16	住んでいる人たちのマナー向上	
17	歩きスマホイヤホン使用 周りに配慮ない	
18	自転車マナー 年令関係なくマナー守れていない	
19	飲食店での禁煙・分煙明確にする	
20	道幅広く	
21	交通ルールの周知・浸透	
22	電信柱地中下	
23	三鷹市ツイッター[災害時]スマホとか持っていない人、ツイッターやっていない人どうする？	
24	防災無線聞こえない	
まとめ（3つ以内）	①多様な世代と交流するためには、… あいさつ運動、交流会を持つ	投票欄 9
	②安心、安全な街の実現のためには… ルールを周知し、住民それぞれがマナーを守る。 (タバコ・自転車・ゴミ・歩きスマホ・イヤホン使用)	投票欄 8
	③個人でもグループでもみんなが居心地の良い場の実現→無料のパブリックスペース	投票欄 17
残したい意見		

グループ名	小テーマ④：周辺環境と暮らしが調和した高環境のまちづくりに向けて、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	世代を超えたコミュニティ	
2	高齢者と保育園交流	
3	既存のコミュニティのリーダー同士の交流から	
4	横のつながりの推進	
5	駅前をコミュニティスペースに	
6	イベント時コミュニティバス配車	
7	地域を越えたコミュニティ	
8	地区祭りなどの連携	
9	イベント参加の為 自転車・バスのアクセス	
10	学校同士の交流	
11	生産緑地をコミュニティスペースに	
12	市民活動NPOが活動しやすい環境	
13	広報で地区(とイベント)の特集	
14	広報 ビジュアルにわかりやすく	
15	伝言板の設置	
16	コミュニティ間の橋渡し(市による)	
17	市主催のイベント(きっかけ)	巻き込み どのように？
18	しつこく声をかける アナログ	自発的に動く風土をつくる
19	あいさつから 人間関係づくり	
20	小学校であいさつを奨励	
21	山で会ったときのように	
22	各地で屋外のちょっとしたイベント	
23	きっかけづくり(今回の無作為抽出 インセンティブ 効果)	
まとめ(3つ以内)	①三鷹のあいさつを公募で決める (あいさつは人間関係づくりから)	
	②世代と地域を越えたコミュニティ (高齢者と保育園、地域祭り、学校同士のつながり)	投票欄 8
	③広報でコミュニティ間の橋渡し、地区とイベントの特集	投票欄 9
残したい意見	三鷹のイベント時にイベント会場へのコミュニティバス配車	
	駅前をコミュニティスペースに	
	生産緑地をコミュニティスペースに	

グループ名	小テーマ④：周辺環境と暮らしが調和した高環境のまちづくりに向けて、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	(P)誰かがスマホやSNSやってるわけではない	防災・減災
2	(P)下水のトイレから逆流がある	
3	災害時 実証にない問題の抽出 ソフト・ハード面	
4	電柱の地中下	
5	独居老人避難！	
6	マンションごと地域ごと緊急連絡方法を決めて提出	
7	◎住んでる地域ごとに防災のためのミーティングワークショップひらく	
8	世代に合わせた防災訓練(子育て世代、独居老人 など…)	
9	ウェザーニューズ社がやっているような市民からの情報提供	情報
10	防災無線を各世帯に	
11	転入時に市の情報発信ツールをちゃんと伝える	
12	双方向の情報やりとり	
13	情報が市民から発信できる	
14	災害の現状把握システムの構築	
15	多様な世代をつながる場所	
16	武蔵野プレイスがほしい！！	
まとめ(3つ以内)	①情報の双方向(行政&住民)のやりとり ex.モニター制度 ex.受手の多様性に配慮する ex.防災無線を各戸に用意する	投票欄 18
	②多様な世代が気軽につどえる場所作り 例えば 元気創造プラザにカフェを併設する // 駅前再開発に「武蔵野プレイス」もどきを	投票欄 11
	③ターゲット(子育て世代、高齢世代、子供達を明確にした防災訓練)を市民共同協働で実施する。	投票欄 18
残したい意見		

グループ名	小テーマ④：周辺環境と暮らしが調和した高環境のまちづくりに向けて、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	通信環境 整備	インフラ系	
2	連絡網 通信網の整備、改善		
3	防災無線の見直し 現状:聞こえない、届かないー鐘を鳴らす！声かけ		
4	防災伝達手段の見直し		
5	災害時の情報早期化(ギリギリにならない)		
6	専用端末配布		
7	再生可能エネルギー活用⇒(蓄電)		
8	行政と市民のバリアフリー化		
9	行政/市民 バリアフリー		
10	市民の不満等を受け入れる窓口の設置		
11	計画を広く住民に知らせる努力(議論の場があつていい)		
12	地域・見守りのシステムづくり(特に高齢者/独居)		
13	周辺都市の施設共有化(調布、三鷹、武蔵野)		
14	充実した公共施設		
15	公共施設はあらゆる世代が楽しめる事		
16	公園の維持・保全強化		
17	景観の改善 電柱地中化 樹木の剪定	道路	
18	広い道路だけでなく 電柱の地中化		
19	道路網整備 歩道の確保		
20	自転車安全に走行できる道路づくり(改良)		
21	街路樹一伐採・整備・補強		
22	子育て支援 保育園の適正配置		
23	子育て支援の充実		
24	仮設トイレ(水なしで済むもの)		
25	防災倉庫 食品庫 増やす		
26	飲み水確保		
27	20ペットボトル 9600本 小学校600本 防災公園300本 コミセンの活用 コミセンには備わって無し		
28	自転車マナーのポスターや呼びかけの充実		マナー
29	タコマナーのポスターや呼びかけの充実		
30	子供から大人までのあいさつキャンペーンの実行		
まとめ(3つ以内)	①全住民に情報がタイムリーに行き渡るように！！ ex. 防災無線の放送内容の聞きなおしができることを徹底周知をするetc.	投票欄 10	
	②行政と市民のバリアフリー化。 ex. 市民の不満・不安 疑問を受付ける窓口設置	投票欄 11	
	③安全な歩道の整備、電柱地中化 ex. ベビーカー、自転車、歩行者、車イスの人も安心して往来できる。	投票欄 11	
残したい意見	子育て支援の充実 ex. 手当て、保育園数等 周辺との格差大きすぎる！		

グループ名	小テーマ④：周辺環境と暮らしが調和した高環境のまちづくりに向けて、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。	
作業スペース		
番号	付箋内容	グループ分け
1	安定したインフラ 水、電気、ガス、下水、ゴミ	安心・安全
2	災害時 水、電気一設備の防災	
3	災害時 食料の確保	
4	災害時 水(断水)、電気(てい電)の場合の代替の確保	
5	災害時 ブルーシートの十分な準備	
6	富士山の噴火	
7	富士山、箱根山(はこね)、浅間山の噴火(ふんか)に備える 停電、交通マヒ、ガス水道停止	
8	核シェルター	
9	核シェルターを作る	
10	NTT交換局 データセンター → テロ攻撃 空爆 に備える	
11	町内会、隣組の再編成・復活	
12	災害時 病院、高齢者施設の対応を明確化	
13	情報提供 市民からも積極的にアクセス	
14	災害時 市からの情報発信手段 日頃からの通知提示	
15	三鷹の防災(緊急)情報の登録を誰でも出来る様にして欲しい(QR、LINE)	
16	牟礼ジャンクション 北野インターチェンジ →物流センター増える 自然環境が減 →住環境低下に備える	良い住環境
17	東八道路の周辺環境へのインパクト	
18	ジャンクションに防災配慮	
19	バリアフリー	
20	緑地を設ける為、新たに公園を作る	
21	農地の宅地化に歯止めを設定	
22	宅地の何割か緑地を設ける	
23	生産緑地の活用	
24	商店街の活性化	その他
25	三鷹駅前商店街の魅力向上	
26	歩行喫煙禁止	
27	PFなど民間活用の積極的導入 行政の企画は市民ニーズを十分に汲んでない	
28	緑(みどり)、文学(ぶんがく)、宇宙など三鷹のシンボリックなイメージをPRしていく	
29	市民の意識向上 市長からの情報発信 全ての市民が共有出来るパブリックビューイングの設置	
まとめ(3つ以内)	①安心・安全に配慮した街作り (安定したインフラ、食料備蓄、備品、情報提供、医療施設、テロ)	投票欄 3
	②良い住環境に配慮した街作り (農地の宅地化のバランス、外環JCへの配慮、バリアフリー)	投票欄 10
	③情報の相互発信(市民参加、市民に届く情報)	投票欄 5
残したい意見	商店街の活性化	
	三鷹のシンボルマーク	

グループ名	小テーマ④：周辺環境と暮らしが調和した高環境のまちづくりに向けて、基本計画に盛り込んだ方が良いアイデアをまとめてください。		
作業スペース			
番号	付箋内容	グループ分け	
1	有事に強い情報提供システムの構築	防災	
2	日頃の防災意識(住民)		
3	コミュニティの活性化 充実		
4	地域リーダーの育成		
5	夜の安心・安全		
6	避難路を意識したバリアフリー化		
7	家庭1つ無線放送		
8	拡声器の充実(サイレン)		
9	助けてボタンの設置		
10	電柱の地中下		インフラ整備
11	水遊びが出来る公園の整備		
12	街路樹 外灯の整備		
13	City Busの充実		
14	子育て・教育の充実		行政サービス (人間の明日へのま
15	世代間のギャップが無いまち		
16	高齢者に対する社会参加の場(機会)の増加		
17	全ての世代が有効に使えるスペースの設置		
まとめ(3つ以内)	①有事に強い、情報提供体制の構築、地域リーダーの育成	投票欄 8	
	②インフラの充実 (電柱の地中化、水遊びのできる公園の増加、街路樹・電灯の整備、シティバスの充実)	投票欄 10	
	③高令者が社会参加できる場の提供・支援 ex.学校教育	投票欄 7	
残したい意見	◎弱者を守る”助けてボタン”の設置		
	◎拡声器(サイレン)の充実		

